

レジメンcode:	C54-10	備考
適応がん種:	子宮体癌	
レジメン名:	Durvalumab維持療法	
間隔:	4週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	イミフィンジ	[*1]1500	mg/body	点滴(1時間)	d1

[*1]体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする。

day1

1) 生食	50ml	1 本	ルート確保		
2) イミフィンジ		[*1]1500 mg/body			
生食	100ml	1 本			
	主管①	点滴	1時間	インラインフィルター必須	
3) 生食	50ml	1 本			
			フラッシュ用		

〈所要時間 約1時間30分〉

【文献】

国際共同第III相試験(DUO-E J Clin Oncol 42:283-299(PMID:37864337)

*適応:進行・再発の子宮体癌【Durvalumab+TC(又はDC)後の維持療法】

*PD-L1発現の有無は問わない。

【イミフィンジ】

*甲状腺機能障害、下垂体機能障害及び副腎障害があらわれる事があるため、投与開始前及び投与期間中は定期的に内分泌機能検査を実施すること。ホルモン検査(TSH、T4、ACTH、コルチゾール)は、1ヶ月に1回の実施を推奨。

◎検査セット登録あり: 場所 カルテ→(検体)→(特殊セット)→(免疫チェックポイント初回)(免疫チェックポイント2回目～)

*インラインフィルター(0.2又は0.22 μ m)を使用する。

*他剤との混合注射はしない。

*希釈後、室温で12時間以内または2～8℃で30日以内に使用

*適正使用ガイドの有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連)対処方法を参照する。

*臨床試験での検査スケジュール、投与延期または休薬基準を参照する。